



## タクシーとハイヤーはどうちがうの

### お客さんを求めて走りまわるタクシーと、注文を待っているハイヤー

あなたは、タクシーが、町の中をお客さんを求めて走りまわっているのを、見たことがあるでしょう。これを、流し営業といいます。タクシーは、手をあげると、すぐにとまって、乗せてくれますね。そして、行き先を告げると、そこまで連れていってくれます。走ったきよりと時間にしたがって、料金を支払えばよく、料金はメーターに表示されるので、わかりやすいですね。

また、タクシーが、駅前広場にとまっていて、電車から降りてきたお客さんを乗せて、次々と走り出している場面に、出会ったこともあるでしょう。

このように、タクシーは、町の中や決められた乗り場などで、注文によって客を乗せ、走ったきよりと時間にしたがって、料金をとる自動車のことをいいます。

一方、ハイヤーは、営業所などにおいて、お客さんからの申し込みを受けて、お客さんの指定する場所に行き、お客さんを運ぶ自動車をいいます。タクシーのように、お客さんを求めて、町中を走りまわることはしません。タクシーのような流し営業は、禁止されているのです。

### タクシーの運賃とハイヤーの運賃は別

タクシーは、走ったきよりと時間分を支払えばいいのですが、ハイヤーは、時間制、きり制、半日貸し、一日貸し、月ぎめなど、いろいろな支払い方法が用意されています。

地方では、ハイヤーとよばれているものが、ハイヤーとタクシーの両方のはたらきをしている場合があります。

ハイヤーとは、もともと、英語で「やとう」という意味です。（監修・青木 国夫）

